様式第51号（その２）（第27条関係）

　　　　　　　　　　　　　　　　徴収金の納入に充てる旨の申出書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　　　　健康福祉センター所長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所または居所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

　　私は、不実の申告など不正な手段により保護を受けた場合は、生活保護法第78条の２に

　基づき、交付される保護金品等（保護費（金銭給付されるものに限る。）および就労自立

　給付金をいう。以下同じ。）の額から、生活保護法第78条第１項の規定に基づく徴収金の

　うち貴健康福祉センターと協議し定める額について、当該保護金品等の交付期日をもつて

　支払いに充てる旨を下記の内容について確認した上で、申し出ます。

　　なお、申出の撤回または申出内容の変更を行わない限りにおいて、本申出に基づき、徴

　収金を全て納付するまで保護金品等から支払いに充てるものとします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

　○　生活保護制度は、全額公費によつてその財源が賄われていることから、不正受給はあ

　　つてはならない。不正受給があつた場合、生活保護法第78条第１項の規定に基づく徴収

　　金は、必ず全額支払わなければならないものであること。

　○　不正をしようとする意思がなくても、申告漏れが度重なる場合は「不実の申告」と健

　　康福祉センターに判断される場合があること。

　○　徴収金の支払いに際して、一括して納付することが困難な場合には、家計の節約に努

　　め、本申出の方法により保護金品等から支払いに充てること。

　　　　　年　　月　　日

　　　　　私は、本申出に基づき、　　　　年　　月分からの保護金品等より

　　　　毎月　　　　　　　　　　円を　　　　年　　月　　日付け費用徴収決定通知によ

　　　　る生活保護法第78条第１項の規定に基づく徴収金の支払いに充てるものとします。